

小中合同音楽会

七小六中の小中一貫での合同音楽会が10月20日に開かれました。今年は隔年開催の七小体育館で行う年、七小全児童、六中全生徒が参加する音楽会となっています。

各学年での合唱や合奏に加えて、七小全児童での合唱、六中全生徒による合唱など、ひとりひとりの子どもたちが活躍する場がたくさんある音楽会となっています。

小中連携での取り組みとして、「いじめゼロ宣言」として、「声をかけよう誰にでも」の発表や「ピリブ」の合唱も行われました。



七小全校合唱



六中全校合唱

六中体育祭

第71回体育祭が、雨のために一日延期されて9月16日(日)に開催されました。六中は勉強だけでなく、体力にも力を入れて指導し、年毎に体力も向上しています。また、生徒による自主的な運営も大事にし、生徒会や体育行事委員会が積極的に動いて生徒が活躍できるようになりました。



た。紅白に分かれての対戦で、紅白団長の3年市川翔基君、3年高山善太郎君がチームの中心となりチームをまとめ、生徒の力による体育祭となり大成功でした。(市川 晃)

七小 蚕の学習をORIC祭で発表

3年生は毎年、蚕の学習に取り組んでいます。卵からかえったばかりの蚕を、小曾木の桑で大切に育てていきます。地域の方々や保護者の方にも授業にお越しいただき、たくさんのご支援をいただきました。



これまでは繭から糸を取るところまで学習していましたが、今年は糸に学校で育てている藍で色を染め、織物に仕上げていきました。この一連の学習を青梅織物工業協同組合のORIC祭で「蚕から繭、そして糸へ」と題して展示発表しました。



子どもたちが蚕を大切に育てている様子や、地域や保護者の方々と一緒に活動する場面など、たくさんの写真で紹介しました。「子どもは地域の宝」「地域は学校の宝」を発信することができました。(実森浩明)

七小 ふれあい広場

子どもたちが楽しみにしている「ふれあい広場」が今年も開催されました。9月29日(土)、体育館はPTA各部によるゲームコーナーや、青少年対策小曾木地区委員会による手作りコーナーなど、楽しさ満載となりました。毎年好評のドラム缶ピザも美味しくいただきました。



途中から降り出した雨にも負けず、ドラム缶で次々とピザを焼いていくおやじの会の皆さんの活躍が、みんなの笑顔につながりました。子ども同士、子どもと大人、そして七小に集まったみんなが、あたたかくふれあう広場になりました。たくさんのお力添えに感謝です。(宮尾 東・鷲澤沙貴)